

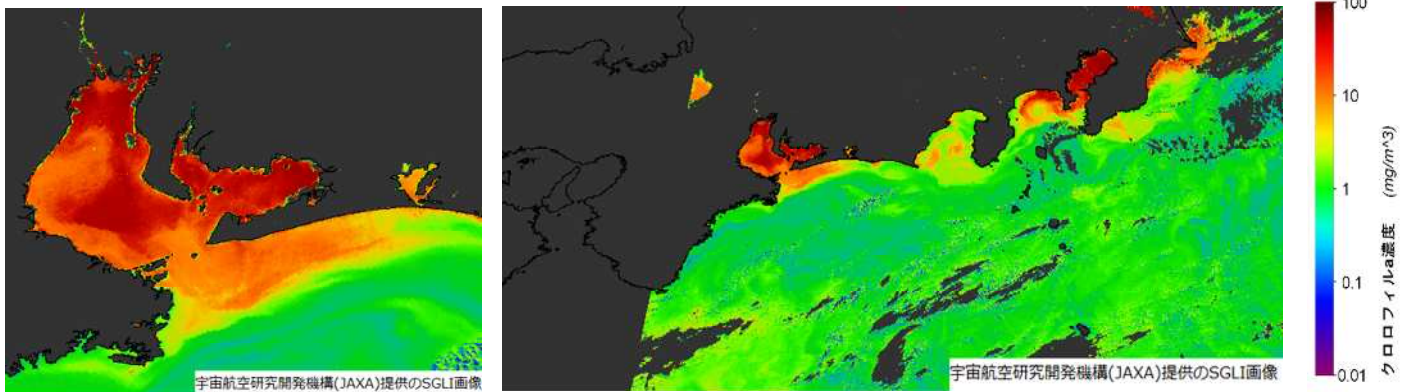
# 海況速報（クロロフィル a 分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

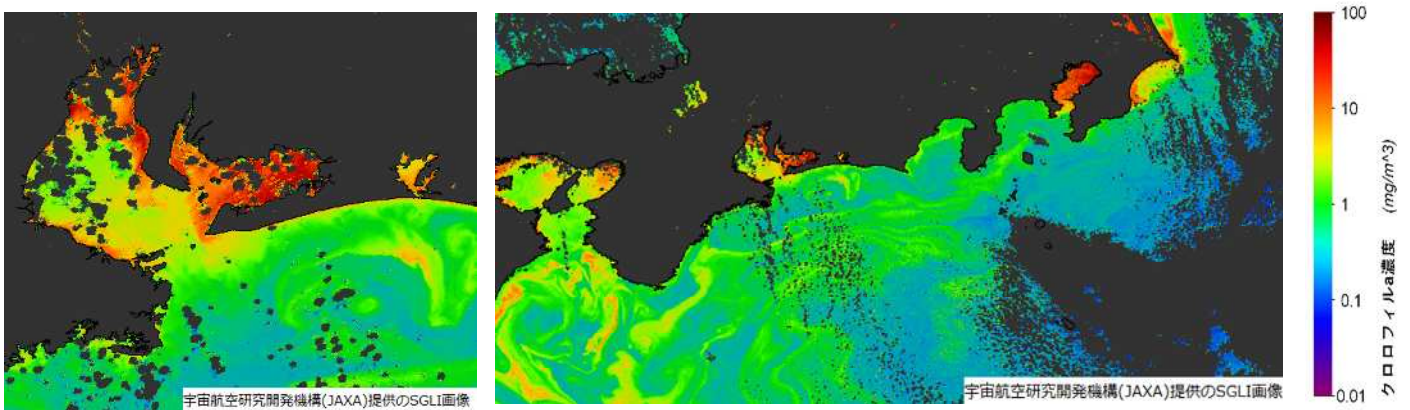
令和2年4月10日

4月9日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は、三河湾全域において高い値を示しており、伊勢湾においても、伊勢湾湾奥や知多半島沿岸域で特に濃度が高くなっています。また、黒潮の影響を受け、沿岸水が渥美半島沿岸に流れ出ています。

## しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（4月9日）



## しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（3月24日）

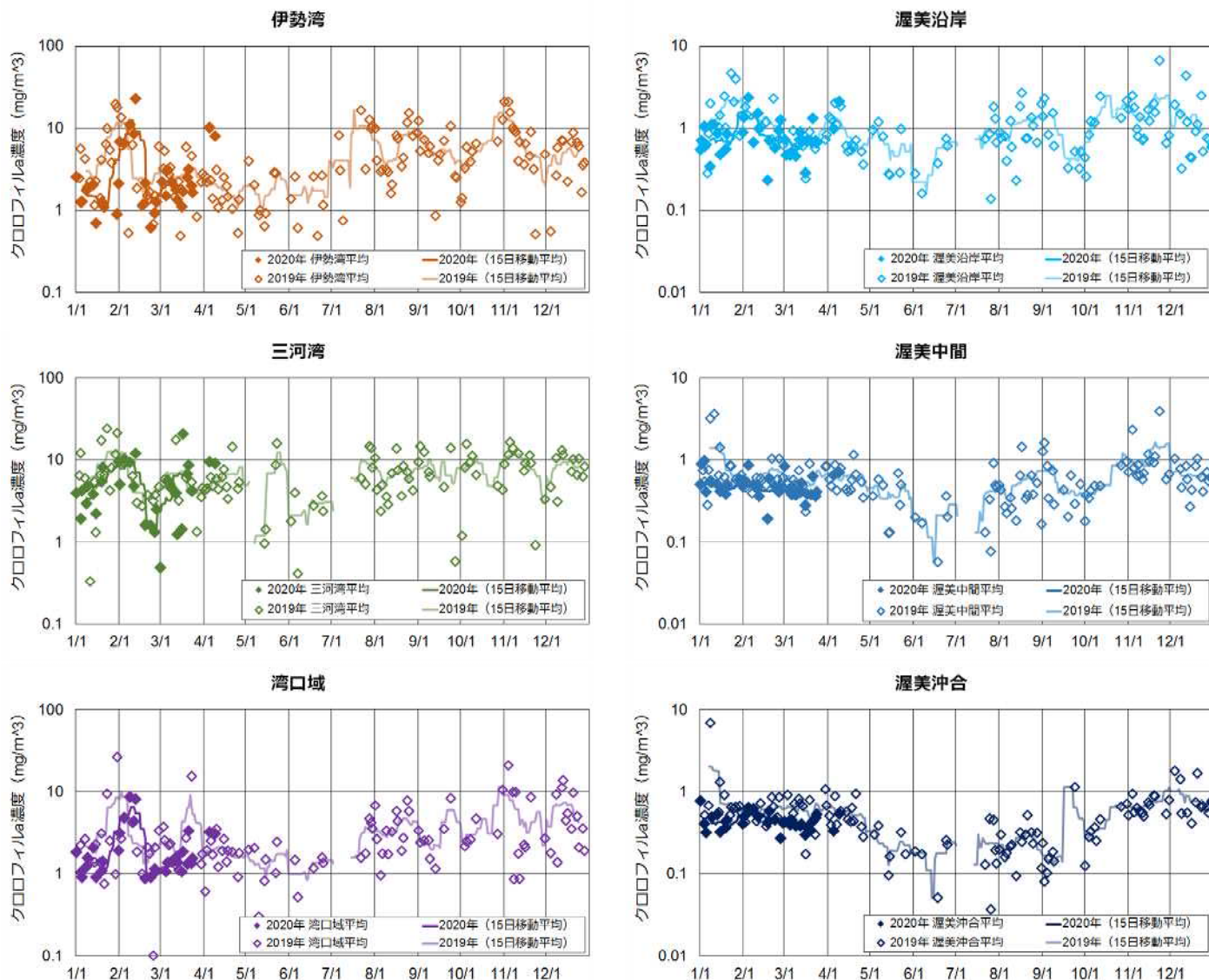


※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

## クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度の変動を見ると、伊勢・三河湾は 3 月下旬から 4 月上旬にかけて上昇しました。その他の海域は、多少の増減はあるものの概ね横ばいで推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 2 年 4 月 9 日までのデータ)。

